

ポテトデキストロース寒天培地 CP 添加（1ml 添加用）

マイクロバイオ株式会社

1. 特徴

通常の表面塗抹用培地は検体0.1ml添加用ですが、このポテトデキストロース寒天培地は検出確率が10倍の検体1ml添加を可能にした培地です。CP（クロラムフェニコール）が添加されていますので、真菌（カビ・酵母）を迅速に選択発育させます。

2. 概要

ポテトデキストロース寒天培地は、真菌（カビ・酵母）を把握するのに用いられます。真菌は、土壌・空気・水などに広く分布し食品の変敗をおこしたり、カビ毒を産生したり病原性を持つ菌種がいる一方で、発酵食品や抗生物質などの有効物質の産生に欠かす事のできない菌種も存在します。

3. 培地の保管方法

培地は、常温の暗所で保管して下さい。

4. 試験成績書

以下のページは、培地性能の参考資料です。各ロットには、このような試験成績書が添付されます。

試験成績書

製品番号 SDM008

製品名 ホテトデキストロス寒天培地

製造番号 B0800

使用期限 2022年4月9日



マイクロバイオ株式会社

品質管理部

＜性状試験＞

試験項目	規格	判定
外観	淡黄色な培地 異物、気泡を認めない	適合
pH	6.6±0.2	適合
分注量	水平に凝固、厚薄が無い	適合
無菌試験	菌の発育を認めない (25±2℃ 7日間)	適合

＜培養試験＞

試験菌株		接種菌数	培養温度	培養時間	判定
<i>Candida albicans</i>	NBRC 1594	100CFU 以下	24℃	48時間	接種菌の出現集落数は、標準化された菌液の計測値の1/2～2倍以内。有効性が確認された培地バッチで以前に得られた発育と同等の発育を認める。
<i>Aspergillus brasiliensis</i>	NBRC 9455	100CFU 以下	24℃	72時間	

＜合否判定＞

総合判定日	2022年 2月15日	総合判定	適合
-------	-------------	------	----

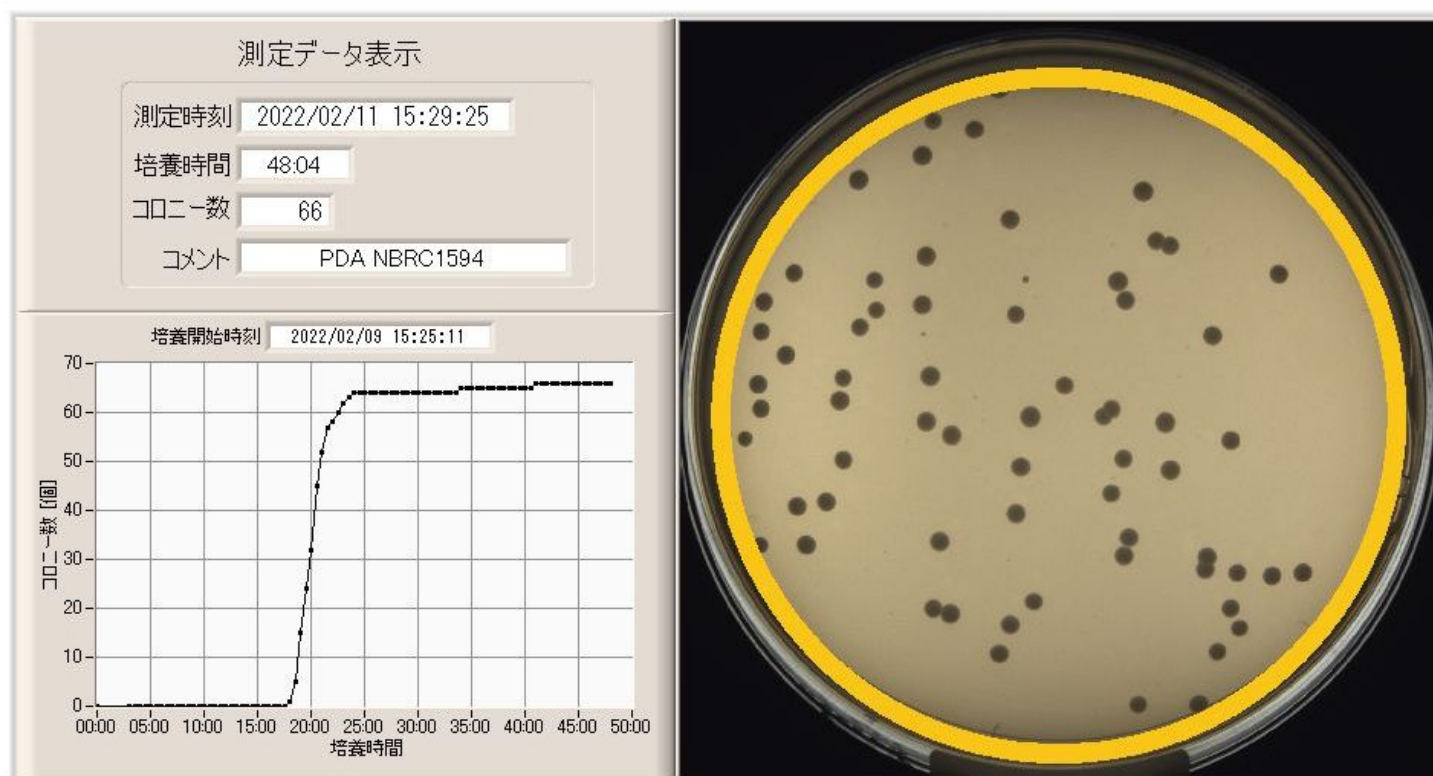


図1. 標準菌株 *Candida albicans* NBRC 1594 の発育画像

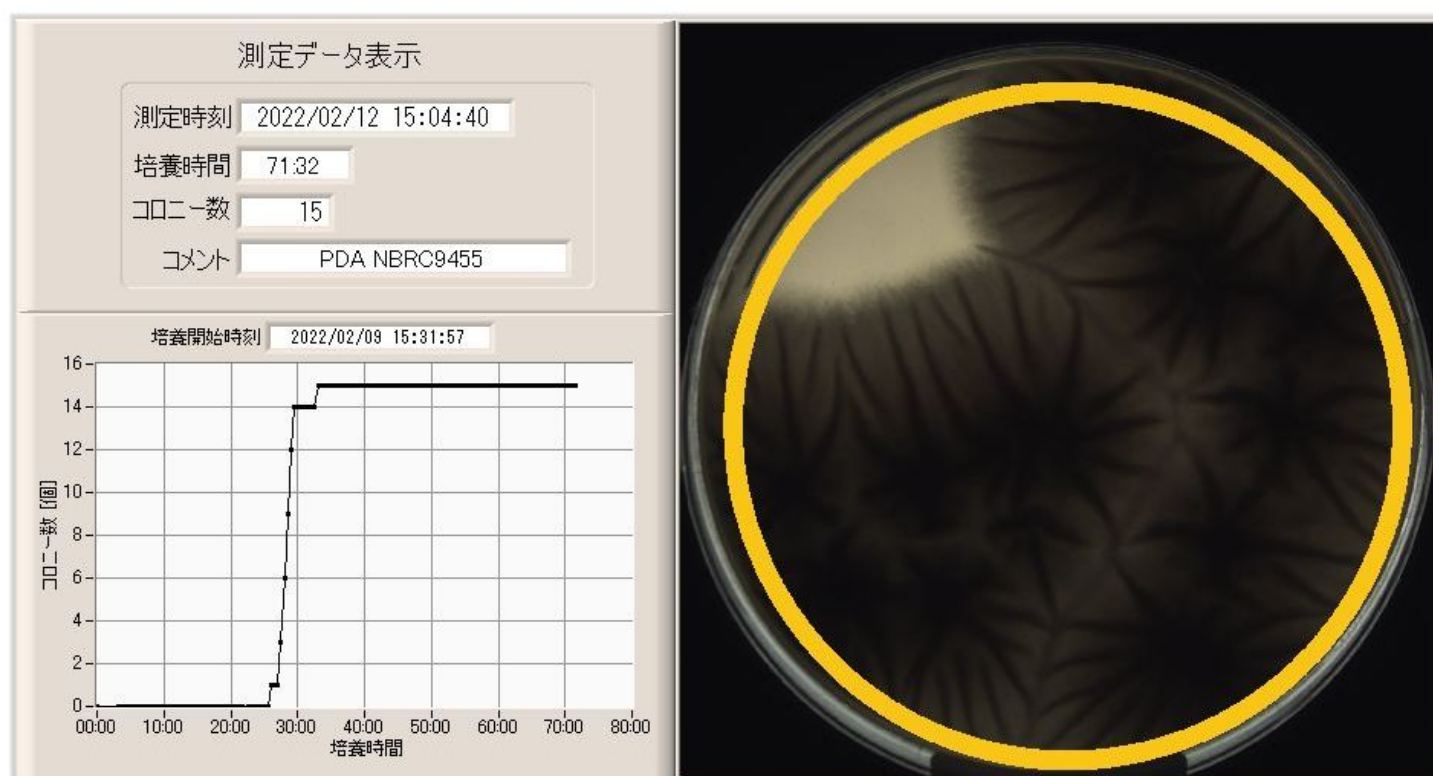


図2. 標準菌株 *Aspergillus brasiliensis* NBRC 9455 の発育画像